

**問** 東三河市の範囲・公共料金・インフラ整備の調整はどうするつもりか。

**答** 東三河南部地域だけに  
なるか、奥三河も含めた広域になるかは、今後の各市町村の意向の問題である。公共料金・インフラ等の水準の調整は、最も重要と認識している。

- その他の質問
- 1 地デジ放送の受信障害について
  - 2 競艇駐車場用地売却による損失について

**大場康議（市政クラブ）**

**豊岡三谷港線について**

**問** 過去10年来、道路建設が凍結されてきた理由は何か。

**答** 県事業で進んでいたが、一部の地権者の理解が得られず中断していた。残る4名の地権者には、大筋で理解をいただいている。

**問** 今後の建設進行の予定はどうか。

県道豊岡三谷港線



**答** 平成19年度より物件調査、用地測量に入り、支障物件の調査、積算を行う。20年度は引き続き用地買収を行い、21年度より工事着手を予定している。

**問** 完成の後に残された旧道の利用方法を伺う。

**答** 現道は既に入出口として利用している方もいて、道路として残す必要があると考えている。新しい道路は県道であり、旧道は市道へ移管する方向で協議をしていくことになる。

**竹内政住（市政クラブ）**

**新消防庁舎建設と施設の概要は**

**問** 新消防庁舎建設に向け、現在のどのように取り組んでいるのか。また、地元住民の要望にはどう対応するのか。

**答** 平成22年4月の運用開始に向け取り組んでいる。新庁舎は、鉄筋コンクリート3階建てで、他に車庫棟、訓練塔などの附帯施設を予定している。

住民の要望にはできる限り応えることができるよう環境づくりに努力していく。

**問** 地元住民等が利用できるコミュニティ施設をどのように充実させようと考えているか。

**答** 防災研修、救急講習等に活用できる市民対象



新消防庁舎建設用地

の施設を設けることにより、地域との連携強化や防火防災意識を高めるため、災害を体験できるシミュレーション装置を考えている。

**新実祥悟（無党派）**

**指定管理者制度導入の成果と今後の予定は**

**問** 19年度の指定管理の状況はどうか。

**答** 体育センターなど19施設を移行した。経費節減、職員数減のほか新たな自主事業も展開している。

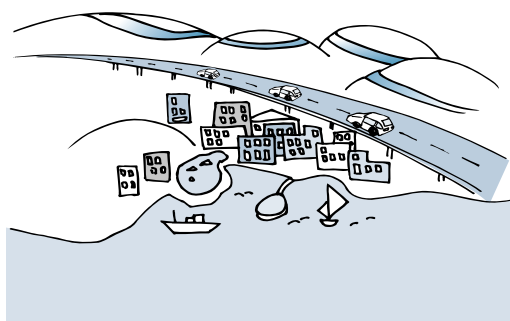
**問** 今後の公募予定はどのようか。

**答** 21年度に市営住宅と図書館、22年度にひめはる荘と養護老人ホーム、下水道浄化センター、博物館などを予定している。

**第4次蒲郡市総合計画案について**

**問** 総合計画案に塩津駅周辺整備計画を加えることはできないか。

**答** 区画整理や再開発による面整備は考えている



い。各事業の連携を深めて調和ある事業推進が図られるよう調整していきたい。

**伴 捷文（市政クラブ）**

**形原西浦線の今後の進展は**

**問** 形原西浦線は近年進展が見られない。今後の見通しはどうか。さらにその先線はどう考えているか。

**答** 県道東幡豆蒲郡線までを22年度に供用開始できよう今後も努力していく。先線は市で、知柄漁港内の臨港道路は県施工で対応するものと考えている。